

World Time Form (世界時間について)			
都市名コード	都市名	GMT との差	同じ時間帯で、その他の主要都市
WLG	Wellington	+12	Christchurch, Nauru Island, Nadi
NOU	Noumea	+11	Port Vila
SYD	Sydney	+10	Melbourne, Guam, Rabaul
ADL	Adelaide	+9.5	Darwin
TYO	Tokyo	+09	Seoul, Pyongyang
HKG	Hong Kong	+08	Singapore, Kuala Lumpur, Beijing, Taipei, Manila
BKK	Bangkok	+07	Jakarta, Phnom Penh, Hanoi, Vientiane
RGN	Yangon	+6.5	
DAC	Dhaka	+06	Colombo
DEL	Delhi	+5.5	Mumbai, Kolkata, Colombo
KHI	Karachi	+05	Male
KBL	Kabul	+4.5	
DXB	Dubai	+04	Abu Dhabi, Muscat
THR	Tehran	+3.5	Shiraz
JED	Jeddah	+03	Kuwait, Aden, Addis Ababa, Nairobi, Moscow
CAI	Cairo	+02	Athens, Helsinki, Istanbul, Beirut, Damascus, Cape Town
JRS	Jerusalem	+02	
PAR	Paris	+01	Milan, Rome, Amsterdam, Madrid, Algiers
LON	London	+00	Dublin, Lisbon, Casablanca, Dakar, Abidjan
RIO	Rio de Janeiro	-03	Sao Paulo, Buenos Aires, Brasilia, Montevideo
CCS	Caracas	-04	La Paz, Santiago, Port Of Spain
NYC	New York	-05	Montreal, Detroit, Miami, Boston, Panama City,
CHI	Chicago	-06	Houston, Dallas/Fort Worth, New Orleans,
DEN	Denver	-07	El Paso, Edmonton
LAX	Los Angeles	-08	San Francisco, Las Vegas, Vancouver, Seattle
ANC	Anchorage	-09	Nome
HNL	Honolulu	-10	Papeete
PPG	Pago Pago	-11	Pago Pago

BAROMETER (気圧計)

BR (バロメーター) モードでは、天気予報、空気圧の計測、気温の計測を行う事が出来ます。

天気予報
気温
空気圧

天気予報の計測方法
毎時、天気予報を推定します。
(前 4 時間以内における空気圧の多様性に従って、天気を判断しています) 次第に空気圧の値が上昇している場合は、天気がよくなる事を示しています。空気圧の値が徐々に下降していく場合は天気が悪くなることを示しています。天気の状態には以下 4 つの種類があります。

- ・快晴
- ・くもり
- ・雲に覆われた空
- ・雨

Correction

読み込みが正確ではないと疑う場合には、圧力センサーを訂正することができます。

1. BAROMETER (気圧計) モードで、2 秒ほど "A" ボタンを長押しして Correction (補正) モードに切り替えます。

2. "B" ボタンを押し、以下の順番で切り替えることができます。

TEMP (Temperature correction) モード → FDEF (Factory Default air pressure) モード → AIRP (Input the current air pressure value) モード

気温の補正

1. TEMP (temperature correction) モードで "C" ボタン、または "E" ボタンを押して、"+ "または "- " アイコンを切り替えることができます。

2. "B" ボタンを押し、次の設定に進みます。

3. "E" ボタンを押して数を増やし、"C" ボタンを押して数を下げます。それぞれのボタンを長押しすると、度数を速く変更することができます。

4. 手順 2 と 3 を繰り返して、以下の順番で設定してください。

"+" または "-" 温度
温度の1桁目
温度の2桁目
温度の少数

AIRP (Input the current air pressure value) モード

出荷時の設定

1. Factory default air pressure (FDEF) モードで、"C" ボタン、または "E" ボタンを押し、YES を選択します。

2. 設定後、"A" ボタンを押し、設定状態を終了して、BAROMETER (気圧計) モードに戻ります。

・(海面気圧の既定値: 1010.0 mb)

・(海面の空気圧として初期設定されている値 : 1010.0 mb)

Input directly

1. AIRP (Input the current air pressure value) モードで "C" または "E" を押しします。

2. 数値を増やすには "E" ボタンを押し、減らすには "C" ボタンを押しします。それぞれのボタンを長押しすると、数を速く変更することができます。

3. "B" ボタンを押しして次の設定に進みます。

4. 手順 2 と 3 を繰り返して、以下の順番に設定してください。
空気圧の1桁目
空気圧の2桁目
空気圧の3桁目
空気圧の4桁目
空気圧の少数

5. "A" ボタンを押し設定状態を終了し、Barometer (気圧計) モードに戻ります。(Barometer (気圧計) によって、Factory default air pressure (FDEF) に基づく空気圧が計測されます。)

COMPASS

Measurement

1. COMPASS モードに切り替えて、平らな場所に置いてください。または時計をしている場合は、必ず腕を水平 (地平線との関連) にしてください。

2. 時計の 12 時の位置を、測定する方向に向けます。

3. ディスプレイには、時計の 12 時の位置がされている方位が表示されます。4 つの指針が表示され、磁極の北、南、東、西を示しします。

・ディスプレイに表示される方位の値は、磁極の北 (0°) とその表示されている方位との間で形成される時計回りの角度が示されます。

12 時の位置
方位
北の指針
角度の値 (度)

Correction (補正)

・時計により生成されている方位の読み込みが正確に機能していない場合は、方位センサーを補正してください。

1. COMPASS モードで、2 秒ほど "A" ボタンを長押しし、補正モードに切り替えます。

2. "B" ボタンを押し、以下の順番でモードを切り替えます。

方位角修正

修正を消磁します。

Magnetic declination (磁気偏角)

1. COMPASS モードで "A" ボタンを 2 秒ほど押し Correction (補正) モードに切り替えます。

2. "C" ボタンまたは "E" ボタンを押して、磁極方位の補正 "W" または "E" を選択します。

E: 磁北が東へ (偏差が東)
W: 磁北が西へ (偏差が西)

3. "B" ボタンを押し、磁極の偏角度、1 桁目を選択してください。

4. 数字を増やすには "E" ボタンを押し、減らすには "C" ボタンを押します。それぞれのボタンを長押しすると、数を速く変更することができます。

5. 手順 3.4 を繰り返して、以下の順番で設定してください。
磁極の偏角度 1 桁目
磁極の偏角度 2 桁目 (磁極偏角の範囲 : 45°)

6. 設定した後、"A" ボタンを押して設定状態を終了し、COMPASS (コンパス) モードに戻ります。

Demagnetize correction (消磁)

・Demagnetize correction (消磁) モードで "C" ボタン、または "E" ボタンを押し、ゆっくりと時計を時計回り、または逆時計回りに回転させます。(補正が完了するまでは、同じ方向に回してください。) コンパスが消磁している間、60 方向の指針が明らかになり、順番に 1 つずつ外に放出されます。この動作により、消磁が自動的に確認されます。自動的に Demagnetize correction モードが終了され、コンパスモードに戻ります。

・ディスプレイに "ERROR" が表示された場合は、Demagnetize correction (消磁) を行ってください。

以下の一覧はディスプレイに表示される方向の略記を説明しています。

方向	意味	方向	意味	方向	意味	方向	意味
N	北	NNE	北北東	NE	北東	ENE	東北東
E	東	ESE	東南東	SE	南東	SSE	南南東
S	南	SSW	南南西	SW	南西	WSW	西南西
W	西	WNW	西北西	NW	北西	NNW	北北西

・搭載されている方位センサーによって、磁極の北が検出され、ディスプレイ上 16 方向の 1 つを指し示します。

・時計によってコンパスの読み込みが行われている間は、方位角、方向指示、および 4 つの方向を示す指針が表示され、時計が動くと同時に変更されます。

・COMPASS (コンパス) モードで、何も操作しない状態が 1 分間続くと、自動的に TIME KEEPING (時間管理) モードに戻ります。

・CORRECTION (補正) モードで ERROR が表示された場合は、補正に失敗しています。DONE が表示された場合には補正が完了しています。

デジタルコンパスの事前注意

この時計は、地上波の磁極を検出する磁極の方位センサーが搭載されていることが特徴です。
この時計が指し示す北は地磁気北極で、真の北磁極とは若干異なります。地磁気の南極が南オーストラリアにある時は、地磁気北極は北カナダにあります。いづれかの磁極に近づいた方に大きく振れる傾向がある磁極コンパスで計測された地磁気北極と、真の北磁極との違いに注意してください。地図においては真の北磁極 (地磁気北極ではなく) を示している場合があるため、この時計でそのような地図を使用する場合には差異が生じることを考慮してください。

使用する場所について

- 1) 磁気が強い物質の近くにいる場合、読み込みの問題を発生させる可能性があります。以下に説明する物質の付近にいる状況では、方位の読み込みを避けてください。
・常置の磁石(磁気のネックレス等)
・金属製品が多く集まる場所(金属製のドア、ロッカー等)
・高圧線
・架空配線を使用する家庭の電気機器(テレビ、個人のコンピューター、洗濯機、冷蔵庫等)
- 2) 電車、ボート、飛行機等の上では、正確な方位の読み込みはできません。
- 3) 室内、特に鉄筋コンクリート構造の内部では正確な方位の読み込みはできません。

保管場所

- 1) 時計が磁気を帯びている場合は、方位センサーの正確さが低下します。磁気、または常置の磁石(磁気のネックレス等)、金属製品が多く集まる場所(金属製のドア、ロッカー等)、高圧線、架空配線を使用する家庭の電気機器(テレビ、個人のコンピューター、洗濯機、冷蔵庫等)を含む強い磁気のソースすべてから時計を離して保管してください。
- 2) 時計が磁気を帯びているかどうかを確認するには、Magnetic declination(磁極偏角)および Demagnetize correction(消磁)を行ってください。

正確に方位が読み込まれない原因

- 1) 方位が不正確な場合は方位の補正を行ってください。
- 2) 家庭の電気機器、大きな鍋構、鉄骨、架空線など強い磁気のソースが近くにある場合、または電車、ボートなどで行方方位の測定。金属の物質から離し、再度行ってください。電車、ボート等ではデジタルコンパスの操作を実行することができません。

同じ場所で異なる結果となる読み込みの原因

近くにある高圧線によって生成される磁気により、地磁気の検出が妨げられます。高圧線から離して再度行ってください。

室内での方位の読み込みに問題が発生する理由

テレビ、個人用コンピューター、スピーカー、その他の物質によって地磁気の読み込みが妨げられます。障害の原因となる物質から離すか、または室外で方位を読み込みます。室内で行う方位の読み込みは、特に鉄筋コンクリート構造内が困難です。電車、飛行機等の中では方位が読み込まれないことに注意してください。

h ALTIMETER

・altimeter(高度測定器)モードでは以下の項目を行うことができます。

温度の補正
 相対的高さの測定
 現在地の高さを入力
 海面上の高さ測定
 出荷時の設定された高さへ復帰

・altimeter(高度測定)モードで“C”ボタンを押し、以下の順番に選択してください。

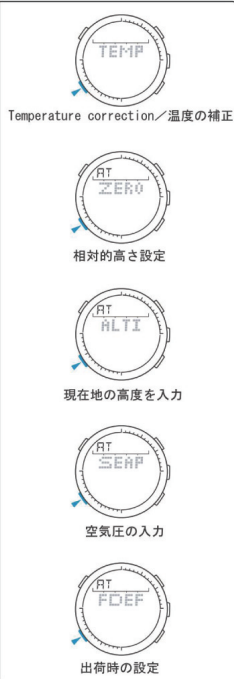
°C,Meter/°C,Feet/°F,Meter/°F,Feet



Correction(補正)

1. altimeter(高度測定)モードで2秒間程、“A”ボタンを長押しして補正モードに切り替えます。
2. “B”ボタンを押す度に以下の順番でモードが切り替わります。

Temperature correction(温度の補正)モード/Set relative height(相対的高さ設定モード) /Input the location height(現在地の高度を入力)モード/ Input sea level air pressure(海面上の空気圧)モード / Factory default height(出荷時に設定された高さ)モード



温度の補正

- ・読み込みの正確さを疑う場合には、温度を補正することができます。
1. TEMP(温度の補正)モードで“C”ボタンまたは“E”ボタンを押しして、“+”、“-”アイコンを切り替えます。



2. “B”ボタンを押し、次の選択をします。

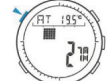


3. 数を増やすには“E”ボタンを、減らすには“C”ボタンを押します。それぞれのボタンを長押しすると、数を速く変更することができます。



4. 以下の順番で、手順 2.と 3.を繰り返して設定します。
 温度の“+”または“-”
 温度の1桁目
 温度の2桁目
 温度の少数

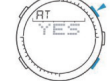
5. 設定後、“A”ボタンを押して設定状態を終了し、Altimeter(高度測定)モードに戻ります。



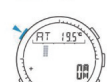
Relative height

(相対的高さの測定)

- ・特定の基準高度から高さの差異を測定することができます。
1. 相対的高さの設定モードで、“C”ボタンまたは“E”ボタンを押し“YES”を選択します。(相対的高さ 0 m を選択しています)



2. 設定後、“A”ボタンを押して、設定状態を終了し、altimeterモードに戻ります。



Input the height(高度の入力)

基準高度を入力後、時計によりその数値が使用され、最新で計測した気圧の値を高度に対して変換されます。

1. Input location height(現在地の高度入力)モードで“C”ボタンまたは“E”ボタンを押しして“+”または“-”アイコンを切り替えます。



2. “B”ボタンを押して次の選択に進みます。



3. 時間を増やすには“E”ボタンを押します。減らすには“C”ボタンを押します。それぞれのボタンを長押しすると、数を速く変更することができます。



4. 手順 2.と 3.を繰り返して、以下の順番で選択します。
 高度 1 桁目/高度 2 桁目/
 高度 3 桁目/高度 4 桁目



気圧の入力(海面上の高さ)

・海面上の気圧を入力した後、時計によってその値が使用され、高度へ変換されます。

1. 海面上の気圧入力モードで“C”モード、または“E”モードを押してモードを設定します。



2. 番号を増やすには“E”ボタンを押します。減らすには“C”ボタンを押します。それぞれのボタンを長押しすると、数を速く変更することができます。



3. “B”ボタンを押して次の選択をします。



4. 以下の順番で手順 2.と 3.を繰り返します。

気圧 1 桁目/気圧 2 桁目/
 気圧 3 桁目/気圧 4 桁目/
 気圧の少数1桁目

5. 設定終了後、“A”ボタンを押して設定状態を終了し、ALTIMETER(高度測定モード)に戻ります。



Factory default

- 出荷時の設定された高度
 - 読み込み正確性に疑いがある場合には、時計の初期設定の高度に戻すことができます。
1. factory default height(出荷時の設定された高度)モードで、“C”ボタンまたは“E”ボタンを押して“YES”を選択します。



2. 設定後、“A”ボタンを押して設定状態を終了し、ALTIMETER(高度測定モード)に戻ります。



・出荷時の設定された高度は、初期値の海面気圧(1010.0 mb)に準じて予測されます。

- ・この時計に搭載されている高度測定は、圧力センサーを使用しています。圧力センサーは ISA(International Standard Atmosphere)の既定値に基づいています。現在の高度を判断するために使用され、最新の気圧が検出されます。
- ・補正モードで ERROR が表示された場合、補正に失敗しています。DONE と表示された場合は、補正が完了しています。

高度測定器の動作について

通常は、高度が上がるにつれて空気圧および温度が下がります。この時計は ICAO(International Civil Aviation Organization)によって取り決められているISA(International Standard Atmosphere)の高度測定を基準としています。これらの値は高度と気圧、気温との関係で定義されています。

高度	気圧	気温
4000 m	616 hPa	-11.1°C
3000 m	701 hPa	-6.7°C
2000 m	789 hPa	-2.3°C
1000 m	869 hPa	1.8°C
0 m	1013 hPa	15.0°C

情報源: International Civil Aviation Organization

以下の状況では、正確な読み込みの取得が妨げられることに注意してください。

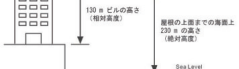
- 1) 天候の急変による気圧の変化
- 2) 急激な気温の変化
- 3) 時計が強い影響を受けている場合

※ ・上記等の場合により、計測値に誤差が生じる事がございますので、定期的に補正する事をお勧めします。

・高度を示す 4 種類の場所

- 1) 相対的な高さ
- 2) 現在地の高さ
- 3) 海面上の高さ
- 4) 出荷時に設定された高さ

以下の図は相対的高さ、および海面上の高さを説明しています。絶対高度とは、海面上の高さを示します。相対的高さは、指定した場所からの高さを指します。



ATTENTION

当製品に搭載のデジタル計測機能は、専門的な計測器の用途を目的として製造されたものではありません。ご使用にあたりましては当該機能の特性をご理解の上、あくまで目安としてご使用ください。また、本格的な登山等で方位計を使用する場合は、必ず予備のコンパスを携帯下さい。

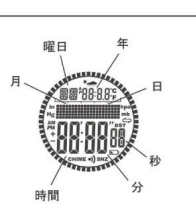
■以下の様な行動は故障の原因となりますのでお控え下さい■

1. ケースを開ける、または後ろのカバーを取り除くことはしないでください。
2. 水の中でボタンの操作は行わないでください。
3. 時計の内部に水滴がある場合は、時計の金属の部分が腐食する可能性があるため、早急に販売業者へ連絡してください。
4. 耐衝撃性ではない為、時計を雑に扱ったり、落としたりしないでください。
5. 最高最低気温に時計をさらさないようにしてください。
6. 乾いた、柔らかい布でのみ時計を拭いてください。時計のプラスチック部分が劣化する可能性があるため、化学繊維で直接触れないようにしてください。
7. 電磁気、静電気を帯びている状態で、時計の使用は避けてください。

DISPLAY

ディスプレイ

- ・以下のようにスクリーンは表示されます。



BACK LIGHT

バックライト

- ・EL(electro-luminescent/電子発光)を使用するバックライトによって、暗い場所でも明るく、見やすいディスプレイです。

EL バックライトの使用方法

- ・TIMEKEEPING モードで“A”ボタンを押すと3秒程ディスプレイが光ります。

